

カルテット・アマービレ

BRAHMS *Plus* <VII>



写真：MIHO KAKUTA

新世代を牽引する
弦楽四重奏団の
意欲シリーズ 第7弾

今井信子

をゲストに迎えての共演が実現!

2026

10.6

火 19:00 開演
(18:30 開場)

Hakuju Hall

全席指定 4,400円(税込)



写真：Marco Borggreve

今井信子

(ヴァイオリン)
Nobuko Imai, viola

プログラム

- イェルク・ヴィトマン：弦楽四重奏曲 第4番
- W.A.モーツァルト：弦楽五重奏曲 第3番
ハ長調 K.515
- J.ブラームス：弦楽五重奏曲 第2番
ト長調 op.111

カルテット・アマービレ Quartet Amabile

篠原悠那 (ヴァイオリン)
Yuna Shinohara, violin

北田千尋 (ヴァイオリン)
Chihiro Kitada, violin

中恵菜 (ヴィオラ)
Meguna Naka, viola

笹沼樹 (チェロ)
Tatsuki Sasanuma, violoncello

チケットお申し込み

- Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700 11:00~17:00 (火~金 ※祝日・休館日を除く)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/>
- イープラス <https://eplus.jp/>

オンラインチケット予約
<https://hakujuhall.jp>

主催公演一覧
チケット購入



主催：Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

先行発売日 2026年6月27日(土)

一般発売日 2026年7月4日(土)

カルテット・アマービレ BRAHMS Plus < VII >

昨今の室内楽シーンでは欠かせない存在となっているカルテット・アマービレが、ブラームスを主軸に2020年にスタートさせたシリーズの7回目。今回はクラリネット奏者で指揮者としても活躍する現代音楽の作曲家、イェルク・ヴィトマンの「弦楽四重奏曲 第4番」を演奏いたします。26年1月にベルリンのピエール・ブルーレーズ・ザールで演奏し好評を博しました。次いで、ヴィオラ界のレジェンド今井信子を迎えて、技術的な完成度と情感の豊かさが融合した傑作、モーツァルト「弦楽五重奏曲 第3番」と、当初第5交響曲を想定していたものの頓挫して代わりに書かれたという、ブラームス「弦楽五重奏曲 第2番」を取り上げます。ブラームスとしては新しく斬新な響きと円熟した技法による聴きごたえのあるこの作品を、ゲストの今井が加わった5人で生み出す懐の深い響きをじっくりとお楽しみ下さい。

Guest

今井信子 (ヴィオラ)
Nobuko Imai, viola



写真: Marco Borggreve

現代屈指のヴィオラ奏者として高い信頼と圧倒的な人気を誇る。ソリスト、室内楽奏者、教育者として国際的に活躍。ヴィオラ界をリードする存在として武満徹作品等数々の世界初演やヴィオラスペース、インターナショナル・ヒンデミット・ヴィオラ・フェスティバルの企画・演奏、東京国際ヴィオラコンクールの設立等に携わる。後進の指導も積極的に行い、今井の薫陶を受けたヴィオリスト達が現在世界各地で活躍している。

カルテット・アマービレ (弦楽四重奏) Quartet Amabile, Strings Quartet

2016年9月難関で知られる第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位に入賞、あわせて特別賞(コンクール委嘱作品の最優秀解釈賞)を受賞。磯村和英、山崎伸子各氏に師事。20年よりハクジュホール「BRAHMS Plus」、21年より王子ホール「ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会」シリーズに取り組んでいる。21年ホテルオークラ音楽賞受賞。今までにマルタ・アルゲリッチ、ポール・メイエ、イェルク・ヴィトマン、キリル・ゲルシュタインらと共演。26年1月ベルリンのピエール・ブルーレーズ・ザールでヴィトマンと再演、絶賛された。



写真: MIHO KAKUTA

篠原悠那 (ヴァイオリン)
Yuna Shinohara, violin

第80回日本音楽コンクール第2位、並びに岩谷賞(聴衆賞)受賞。第17回岩城宏之音楽賞受賞。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース修了、桐朋学園大学大学院修士課程修了。山下金彌、辰巳明子、マキシム・ヴェンゲーロフ、篠崎史紀の各氏に師事、室内楽を藤井一興、徳永二男、磯村和英他各氏に師事。日本センチュリー交響楽団客員コンサートマスター。使用楽器は1832年製 G.F.プレッセンダ ex. Carl Flesch (宗次コレクション)。



写真: MIHO KAKUTA

北田千尋 (ヴァイオリン)
Chihiro Kitada, violin

第7回仙台国際音楽コンクール第4位。第65回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位。東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭等に出演。これまでに、日本フィル、仙台フィル、スロヴァキア放送響等と共演。川本義幸、小室瑛子、村上直子、篠崎功子、堀米ゆずりの各氏に師事。桐朋学園大学、同大学院修了後、ブリュッセル王立音楽院にて研鑽を積む。広島交響楽団ソロコンサートマスター。



写真: MIHO KAKUTA

中恵菜 (ヴィオラ)
Meguna Naka, viola

桐朋学園女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンマスター課程修了。2005年全日本学生音楽コンクール小学校の部入選。東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭等に出演。ヴァイオリンを久保良治、ヴィオラを佐々木亮、ヴァルター・キュスナーの各氏に師事。元新日本フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。使用楽器は1722年製のD.モンタニャーナ(宗次コレクション)。



写真: Kei Tsusugi

笹沼樹 (チェロ)
Tatsuki Sasanuma, violoncello

ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール、東京音楽コンクール、日本音楽コンクールなどで優勝、入賞。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、学習院大学ドイツ語圏文化学科卒業、桐朋学園大学院修士課程修了。現在バリエコールノルマル音楽院エリート課程に在籍中。2022年第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。東京交響楽団客演首席奏者。使用楽器は1771年製 C.F.ランドルフィ(宗次コレクション)。



〒151-0063
東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5
TEL 03-5478-8867

〈電車〉

- 代々木公園駅(千代田線)
出口1より徒歩5分
- 代々木八幡駅(小田急線)
南口より徒歩5分

〈バス〉

- 「富ヶ谷」バス停下車 徒歩1分
(渋谷駅西口バスターミナルより10分)
- 渋谷63(中野行)、渋谷64(中野行)
渋谷66(阿佐ヶ谷行)、渋谷69(笹塚循環)



「LINEお友だち限定」先行発売日よりオンラインでご購入いただけるほか、主催公演情報をご都合によるチケットの払い戻しはいたしかねます。

友だち追加はこちらから! @hakujuhall



ご購入時の留意点

- 一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。また、公演中止の場合を除き、出演者・曲目・曲順の変更及びお客様のご都合によるチケットの払い戻しはいたしかねます。
- 最後列Q列はリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
- ホールに駐車場はございません。